

結 果 報 告

大会名	平成26年度第66回全日本総合ハンドボール選手権大会				
競技日	12月28日 (日)	試合番号	5-1	回戦	決勝
種別	男子・ 女子	会場	枇杷島SC ・ 愛知県体育館		
Aチーム			Bチーム		
オムロン			北國銀行		
得点合計	小計		小計	得点合計	
25	10	前半	8	23	
	11	後半	13		
	2	第1延長 (前半)	0		
	2	第1延長 (後半)	2		
		第2延長 (前半)			
		第2延長 (後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名

福田 瞬

前回大会決勝と同じ組み合わせの女子決勝。全日本総合4連覇がかかるオムロンと、今シーズン好調で第45回大会ぶりの優勝を狙う北國銀行との決勝戦。北國銀行のスローオフで試合開始。先制点を奪ったのは北國銀行3番鯉場のサイドシュート。オムロンも早いパス回しから7番藤井、17番東濱のロングシュートで反撃をする。対する北國銀行も4番角南（唯）、17番八十島の得点で応戦。前半15分を経過してDFが機能し始め、お互いにミスが目立つ展開に。北國銀行の退場をきっかけにオムロンが数的有利をいかしサイドシュート、ポストシュートで連取、前半25分10-7とオムロンがリードする。前半残り5分北國銀行は3番鯉場のサイドシュートで2点差に詰め寄る。オムロンがたまらずタイムアウトを請求するが、ねばる北國銀行DFの前に点を奪うことができない。勢いそのままに攻める北國銀行は7MTを獲得するが、このチャンスをオムロン1番藤間に阻まれタイムアップ。10-8のオムロンリードで前半を終了した。

後半開始早々にオムロンが連続退場、チャンスを逃さず北國銀行が同点に追いつく。ここでオムロンがタイムアウト。両チーム互角の展開になり後半20分17-17の同点に。緊迫した展開を先に抜け出したのは北國銀行、9番横嶋（か）、13番横嶋（彩）の得点で19-17とリードするが、オムロンも17番東濱、5番稲葉の連続得点ですぐさま追いつき21-21で延長へ。

北國銀行は9番横嶋（か）、14番河田で得点を重ねる。しかしオムロン1番藤間の連続セーブ、13番勝連、7番藤井のシュートが決まりタイムアップ。オムロンは4連覇達成。両チームの意地がぶつかり合った、決勝にふさわしい戦いであった